

令和 2年 2月

# 森本昌樹 学位論文審査要旨

主 査 今 村 武 史  
副主査 藤 原 義 之  
同 松 浦 達 也

## 主論文

Oncogenic role of TYR03 receptor tyrosine kinase in the progression of pancreatic cancer

(膵癌の進行におけるTYR03受容体チロシンキナーゼの発癌性の役割)

(著者：森本昌樹、堀越洋輔、中曾一裕、倉敷達之、北川良憲、花木武彦、坂本照尚、  
本城総一郎、梅北善久、藤原義之、松浦達也)

令和2年 Cancer Letters 掲載予定

## 参考論文

1. Bacterial smear test of drainage fluid after pancreaticoduodenectomy can predict postoperative pancreatic fistula

(膵頭十二指腸切除後にドレナージ液の細菌塗抹検査は術後膵液瘻を予測しうる)

(著者：森本昌樹、本城総一郎、坂本照尚、柳生拓輝、内仲英、網崎正孝、  
渡邊浄司、山本学、福本陽二、徳安成郎、蘆田啓吾、齊藤博昭、藤原義之)

平成31年 Pancreatology 19巻 274頁～279頁

2. Pilot study of probe-based confocal laser endomicroscopy with fluorescein-dripping method for liver tumors

(肝腫瘍に対するフルオレセイン滴下法を用いたプローブ型共焦点レーザー顕微内視鏡検査の予備的研究)

(著者：森本昌樹、本城総一郎、坂本照尚、内仲英、網崎正孝、荒井陽介、山本学、  
福本陽二、尾崎知博、徳安成郎、蘆田啓吾、齊藤博昭、藤原義之)

平成30年 Anticancer Research 38巻 4775頁～4781頁

## 審査結果の要旨

本研究は受容体チロシンキナーゼであるTYR03の膵癌における発現をヒト膵癌細胞株および患者検体で確認し、その機能について検討したものである。RNAiを用いたTYR03のノックダウン、またはプラスミドベクターを用いた過剰発現実験により、TYR03の下流シグナル因子としてphosphorylation of protein kinase B (Akt) と extracellular signal-regulated kinase (ERK) を同定した。ヌードマウスを用いた異種移植実験において、TYR03ノックダウンにより腫瘍増殖が抑制されることを示した。さらに、ヒト浸潤性膵管癌の切除検体において、膵癌組織中のTYR03の発現が予後不良と関連していることを示した。本論文の内容は、膵癌の浸潤増殖におけるTYR03の機能と治療標的としての可能性を示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。